



【農家さんのお話】

農福担当の穴戸です。農福連携事業につきまして日頃からお世話になりありがとうございます。農福連携事業のマッチング（障がい者施設と農家さんの橋渡し）につきましては、事業の周知活動等もあり浸透した結果、多くの農家さんにご利用いただけるようになってきております。

農福連携事業に携わり10か月が経過しました。農家さんと話をする中で「へー」と思ったことから2つ紹介したいと思います。

1つ目がりんごの話です。ご存知の方も多いことと思いますが、「ふじ」と「サンふじ」は同じりんごの木です。袋をかけると「ふじ」に、袋をかけずに太陽（SUN）にあけると「サンふじ」になります。

2つ目はみょうがの話です。みょうがは収穫した際、泥などが付着しており、それを洗い乾燥させてから袋詰めにしますが、お話を聞いた農家さんの場合、乾燥方法はネットに入れて洗濯機の脱水にかけて水気を取るそうです。



【桃のお話】

桃の品種には「あかつき」「まどか」「川中島」などたくさんありますが、「CX」（9月中旬～下旬）という品種はご存知でしょうか。写真のような白っぽい桃です。この農家さんは袋をかけて育てるので白っぽくなります。袋をかけないと赤くなるようです。食感は固く、糖度はありますがさっぱりとした桃です。個人的には後味の良さにハマりました。購入された方から「柔らかくならない。食べ頃は？」と問合せがくるので、「柔らかくならない桃ですので早目に食べてください」と説明するそうです。



農家さんとお話すると今まで知らずに食べていた桃も色々な品種と食べごろなどを知ることができ大変勉強になります。機会があれば皆様にお知らせしたいと思っております。

【福島市市政だよりに農福連携事業が掲載されました】

福島市から農福連携事業が市政だより取り上げられ、10月号に農福連携事業が掲載されました。桃やりんごのお手伝いをしている「Works-SCS 笹谷」と除草やぶどう等の作業をお手伝いをしている「大生信夫の里」さんが紹介されています。福島市公式ホームページから閲覧できますので、是非ご覧ください。

〔福島市公式ホームページ URL [広報紙・福島市 \(city.fukushima.fukushima.jp\)](http://city.fukushima.fukushima.jp)〕

（担当：農福連携コーディネーター 穴戸綾子）

《事務局から》

アンテナショップ「福祉の店いわき」を開催します!!

- ・開催月日：令和4年11月5日（土）～15日（火）
- ・開催時間：10時から17時（最終日は15時までとなります。）
- ・開催場所：鹿島ショッピングセンター2階 東催事場

